

防犯たまプラーザ・ステーションについて

美しが丘連合自治会

■防犯ステーションとは・・・

平成 19 年度、横浜市（安全管理局）では、地域における防犯活動の拠点づくりをめざして、「防犯拠点設置支援事業」が、立ち上げられた。（20 年 1 月連長会資料）

事業概要 地域防犯活動の中核となる拠点の設置

- ①地域防犯団体の活動・情報交換・交流の拠点とし、地域の防犯力を強化する。
- ②看板、のぼり旗等の備品や防犯資機材(物品)を区(地域振興課)が貸与する。

■美しが丘地区では・・・

21 年 1 月申請 「たまプラーザ安全安心街づくり協議会」(注*)を運営母体として
「あおばフレンズ」(美しが丘1丁目・駅前通り商店会 アサヒ電機となり) 内に
拠点「防犯たまプラーザ・ステーション」設置を申請。

21 年 7 月 10 日設立

◆拠点運営委員会（委員長/柳田連合自治会副会長）

構成	連合自治会、たまプラーザ連合商店会（たまプラーザ商店会・駅前通り商店会・中央商店街）元石川おやじの会（PTA、校外委員） 青葉警察署（生活安全課・地域課）、青葉区役所（地域振興課）（防犯協会）
活動	定例会(隔月) パトロール(隔月) 防犯啓蒙活動 防犯講話会開催(予定) 防犯資機材の保管、貸し出し
運営会費	連合自治会 40,000 円(年額) 連合商店会 60,000 円(年額)

注*たまプラーザ安全安心街づくり協議会

青葉区（地域振興課）による平成 20 年度の新規事業「あおば安全・安心街づくり推進事業」

(20 年 2 月連長会資料)

(事業内容) 防犯・防災活動をより向上させたい、地域活動団体を公募。

モデル地区として、コンサルタントの派遣や助成金の交付などで活動を支援する。

20 年 5 月申請 連合自治会・たまプラーザ連合商店会・元石川おやじの会の3団体で

「たまプラーザ安全安心街づくり協議会」を設立し申請。(代表/柳田連合自治会副会長)

9 月承認 助成金 45 万円が交付され、青パト7台にスピーカーをつける。

モデル地区としての支援は、21 年 3 月 31 日まで。